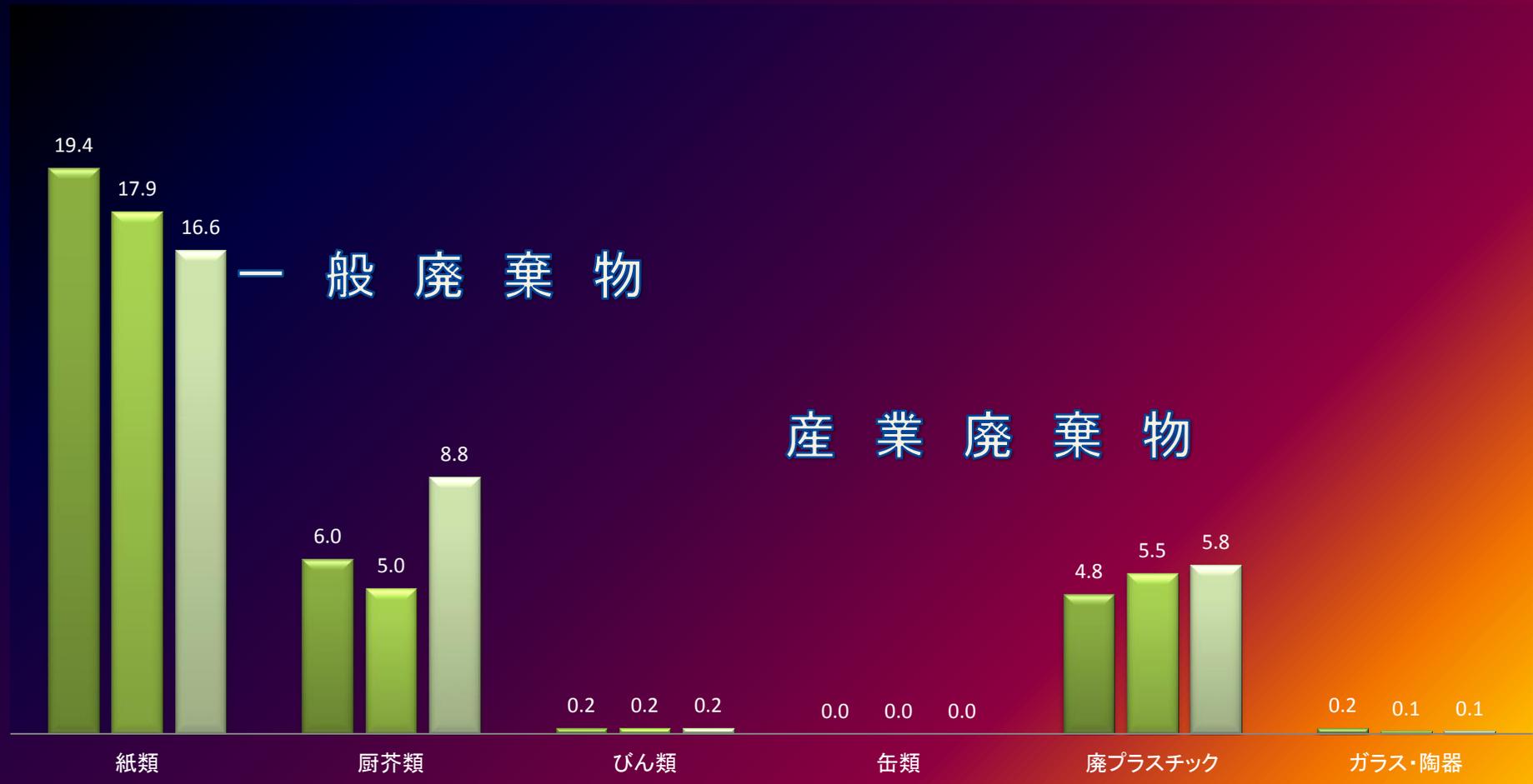


(単位 トン)

廃棄物の排出状況

■ 平成26年度 ■ 平成27年度 ■ 平成28年度



紙類に関しては、個人情報を含まない紙類は小物にいたるまで、再生に向けた分別を徹底し、年々排出量が減少しています。逆に廃プラスチックは増加傾向です。当院は生ゴミ処理機を活用し、厨房から排出される年間60トンの生ゴミの削減を行っています。今年度も引き続きゴミ排出量の削減を職員全員で取り組んでいきます。